

自社からはじめる循環経済型ビジネスのポイント～Value networkの最前線

日時：2025年8月27日（水） 9:30～12:30

会場：三菱UFJリサーチ & コンサルティング24階大会議室またはZOOM

循環経済型ビジネスは、自社単独で完結することは難しく、サプライヤーやユーザー等とも連携しながら進めることが求められます。時には情報流通プラットフォームや物流事業者といった製品やサービスの売買に関わらない連携も必要になります。こうしたビジネスアライアンスや事業者コンソーシアムを、ISO/TC323（循環経済）では、Value network（価値創出網）として2023年に定義しました（ISO 59010）。Value networkを構築することの重要性は認識されつつあるものの、一方でそれをどのように構築したらよいか、その構想や手順の具体化が多くの企業にとっての悩みとなっています。当協会は、こうした循環経済型ビジネスとしてのValue networkを様々な産業部門ごとに取り上げ、その模擬演習（事例研究）を進めて参りました。ここで得られた知見や産業部門別の事例等を踏まえつつ、Value networkとはどのようなものになるのか、基本的な説明のほか、その構築に向けた課題や進むべき方向性等を紹介、議論致します。多くのご参加をお待ちしております。

9:30～9:35 開会挨拶
(一社) 循環経済協会 中村 崇氏

※プログラム・講演者等は変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

【第1部】事例からみた循環経済型ビジネスとしてのValue networkの要件

9:35～9:50 循環経済型ビジネスとしてのValue networkの特徴
～ISO59010等をもとに～

講師◎(一社) 循環経済協会 招聘研究員 市川 芳明氏

9:50～11:10 パネルディスカッション（循環経済型ビジネスとしてのValue networkの要件）

モデレーター：市川 芳明氏（循環経済協会）

パネリスト： 渡辺 直哉氏（旭化成ホームズ）

林 昌明氏（インフロニア・ホールディングス）

田島 章男氏（パナソニックホールディングス）

張田 真氏（HARITA／循環経済協会）

北田 皓嗣氏（法政大学）

陶浪 暁彦氏（三菱マテリアル）

（※組織名五十音順）

11:10～11:15 休憩

【第2部】循環経済型ビジネスとしてのValue network構築における企業の課題と協会の取組紹介

11:15～11:40 循環経済型ビジネスとしてのValue network構築における企業の課題と協会の取組紹介

～当協会における事例研究や研修事業等の一部ご紹介～

発表者：(一社) 循環経済協会 理事 清水 孝太郎氏

【第3部】名刺・意見交換会及び相談会 ※対面参加者限定

11:40～12:30 名刺・意見交換会及び相談会

（登壇者との交流のほか、当協会による参加者からのご相談対応も実施予定です。）

【主催】 (一社) 循環経済協会

【後援】 (一社) 日本経済団体連合会、(一財) 日本規格協会、(一社) 産業環境管理協会、(一社) 資源・素材学会資源社会システム部門委員会、レアメタル研究会、早稲田大学オープンイノベーション戦略研究機構
循環バリューチェーンコンソーシアム

【形式】 ハイブリッド形式（三菱UFJリサーチ & コンサルティング東京本社24階会議室またはZOOMを用いたウェビナー）

【定員】 対面参加者：約50名を予定（先着順） オンライン参加者：定員なし

【参加費（会員）】 対面参加者：7,500円/人 オンライン参加者：5,000円/人

【参加費（非会員）】 対面参加者：15,000円/人 オンライン参加者：10,000円/人

（社員正会員/正会員A/連携協定等締結事業者/名義後援事業者は2名まで無料、正会員Bは1名まで無料、招聘研究員ご本人は無料）

※社員正会員/正会員A/名義後援/連携協定事業者の場合は対面・オンラインあわせて合計2名まで無料、正会員Bの場合は対面・オンラインあわせて合計1名まで無料となりますのでご注意ください

※参加費は事前にお支払をお願いします。事前のお支払いが確認できない方には入室をお断りさせていただくことご了承ください。

【申込】 事前登録制。申込方法は後日ホームページ等でお知らせします。